

サッカーで地域を盛り上げる

～松本山雅FCの歩み～



MATSUMOTO
Yamaga F.C.

長野県
松本市

作画 志賀北登

(日本正学院八王子専門学校)

サッカーで地域を盛り上げる

～松本山雅FCの歩み～
長野県松本市



作画 志賀北登

(日本工学院八王子専門学校)

本冊子の制作協力にあたって

今回スズキは「スポーツによる地域活性化」まんが事例集の制作に協力させていただくことになりました。

地方都市に本社を置く企業として、スポーツによる地域活性化に少しでもお役に立てることを大変うれしく思っております。

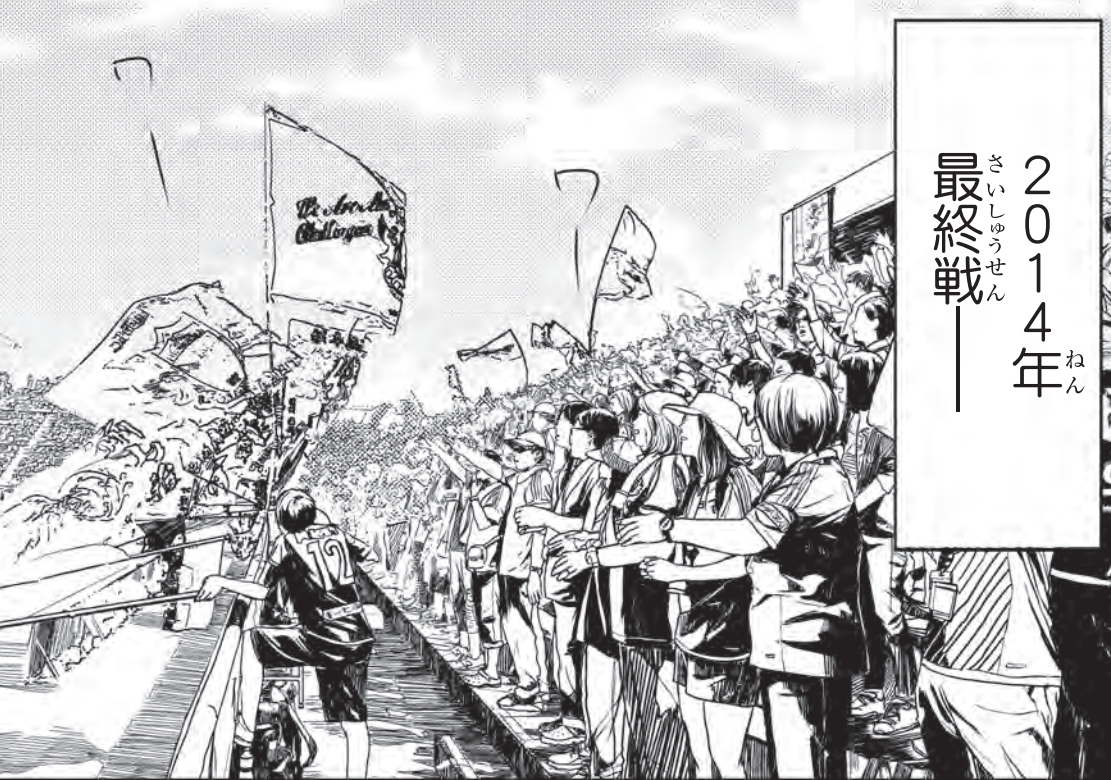
スズキの得意とする「軽自動車」を使った「軽トラ市」をご存知ですか？

地域の生産者や商店街が一体となり、「軽トラック」1台1台をお店にし、「活気ある市場」をつくるというこの取り組み。「軽トラ市」には、この本で紹介される「スポーツ」と同じように、地域に元気を生む力があります。

スズキはこれからも「軽トラ市」や「スポーツ」を通して地域を応援していきますので、本冊子をお読みの皆さんも様々な活動を通じて、地域活性化に取り組んでいただければ幸いです。

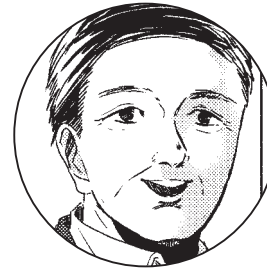


 **SUZUKI**



2014年
最終戦

とうじょうじんぶつしょうかい
登場人物紹介



おおつきひろし
大月弘士

かぶしきがいしゃまつもとやまが だいひょうとりしまりやくかいちよう
株式会社松本山雅代表取締役会長。



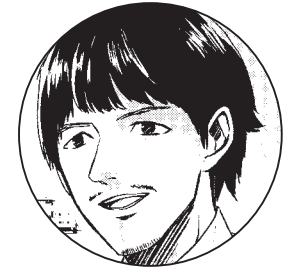
やぎまこと
八木 誠

かぶしきがいしゃまつもとやまが とりしまりやく
株式会社松本山雅取締役。



たなかはゆま
田中隼磨

まつもとやまが しょうぞく
松本山雅 FC 所属のプロサッカー選手
(松本出身)。



まつだ なおき
松田直樹

まつもとやまが しょうぞく
松本山雅 FC に所属したプロサッカー
選手。元日本代表。



おおつきひろし
大月弘士



やぎまこと
八木 誠

もくじ
目次

まんが サッカーで地域を盛り上げる～松本山雅 FC の歩み～…………… 1

もっと知ろう 松本山雅 FC の歩み……………51

1. 松本山雅 FC のホームタウン：松本・大北地域……………52
2. 松本山雅 FC の歩み……………52
3. 松本山雅 FC で盛り上がる市民……………54
4. 松本山雅 FC のホームタウン活動……………55
5. 松本山雅 FC ユースアカデミー……………56
6. 松本山雅 ドリームビジョン……………57
7. これからの社会におけるスポーツの位置付け……………58

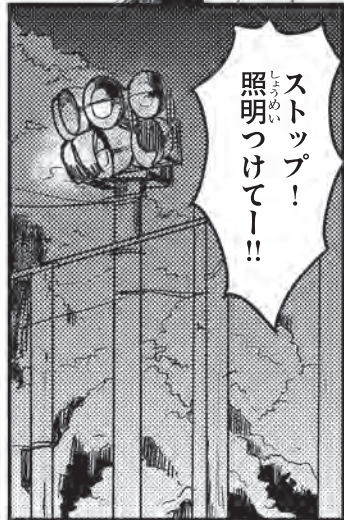




いまいち盛り上がりすぎ
社会人チームのまま…



2004年に松本を
盛り上げようと
作ったチームだが



ストップ!
照明つけてー!!



つかえるのは
小学校の
グラウンド…

せっかく松本には
アルウィンが
あるのに



豊岡さん!

疋田さん

お疲れ様です!



現物支給…

またかく



ホラ
練習するぞ!

おオオーっ!



この前は僕ら
二人だったのが
ついに四人
ですね!...

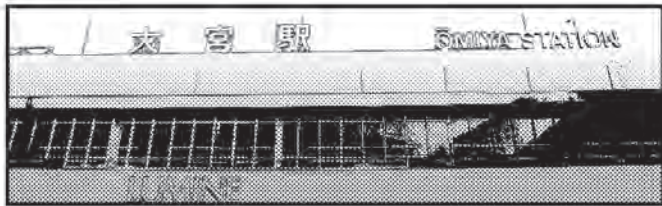
ホロリ…



次の試合俺たちが
声をかけた人が
来てくれるって

おおおお!!

サポーターの
数も倍だ!



残念です…

監督を探しに
大宮まで来たが

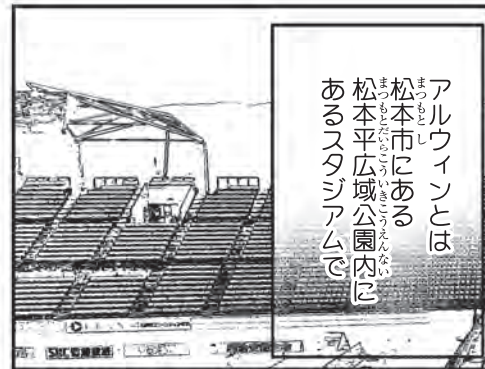


いや諦めては
いけない

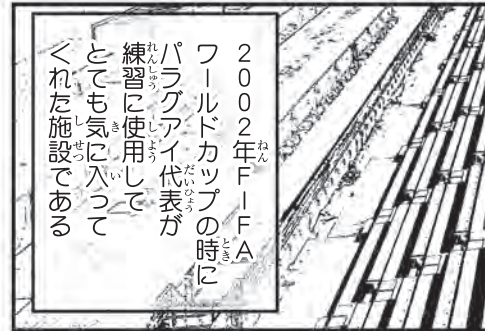
松本のため
チームのため
サポーターのため…



スポンサー集めも
うまくいかないし…



アルウィンとは
松本市にある
松本平広域公園内に
あるスタジアムで



2002年FIFA
ワールドカップの時に
パラグアイ代表が
練習に使用して
とても気に入って
くれた施設である



いつになったら
アルウィンで
できるんだろうな

そうだな…



もう
見つかった
いる…
ような…

見つかった
ないな…



監督を見つけて
くるって話!

どうなったん
ですか!?



松本でサッカーを
盛り上げるには
アルウィンを使
って

八木さん
そういえば
監督は…

え?

あーあ

数日後

辛島さん

今日は来ていただき

ありがとうございます

今はお金はありませんが

必ずお支払いたします

どうか…

からしまけいじゅ
辛島啓珠
筑波大学からおおさか
ガンバ大阪で
プロデビュー

支えてくれる妻のためにも…!

残念ですが今回は…

申し訳ありませんが北信越二部のチームで監督をすることは…





そんなお金の責任は
とれません！

もと
元J-選手を
監督に呼ぶなんて
いくらかかると
思っているんですか！



私たちは
辞めさせて
いただきます

ボタン...



夜中の3時まで
かかった理事会は

理事3名の辞任で
幕を閉じた

ということが
ありまして...



こちらこそ
よろしく
お願いします



ありがとう
いただきます...



ズンズンズンズン...

2005年某月
居酒屋

感動した！

支援するぞ！

三洋エプソン
有賀修二

本当ですか！

ありがとうございます
ございます！

一緒に松本を
盛り上げていこう！

はいっ！

泣かせるよ
まったく！

うおおお おお おお

ゴール！

松本山雅勝利！

おおーっ！

ついに北信越
一部昇格！

2005年10月

やりましたね

八木さん
大月さん！

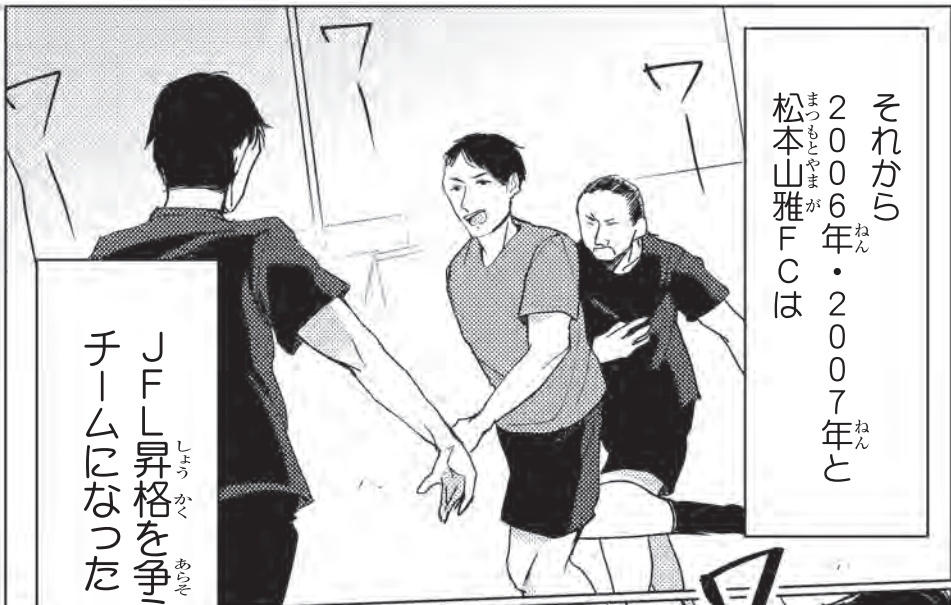
疋田さん
豊岡さん！

ボランティアの人数
少しずつ増えて
きましたよ

次の試合も
また来たいって

サポーターも
増えていますし

リピートする人も
増えています



それから
2006年・2007年と
松本山雅FCは

JFL昇格を争う
チームになった



家族で応援してくれる
サポーターも
いるんですよ

サッカーを
知らなかった
人たちも来てくれて

選手のがんばりが

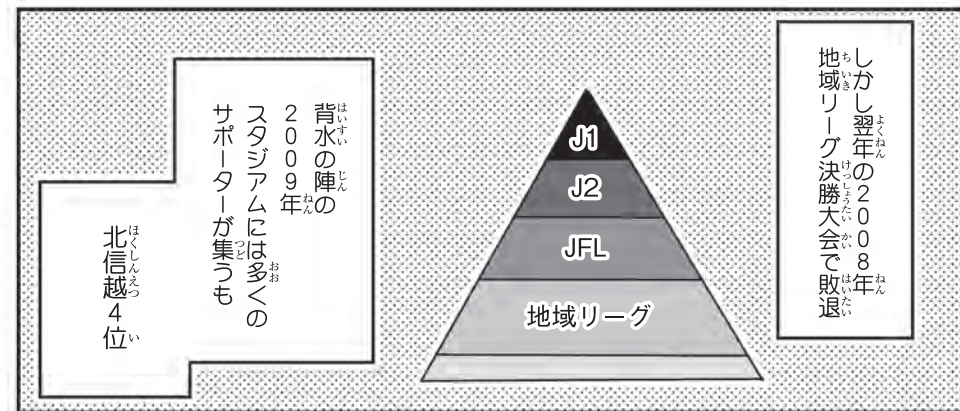
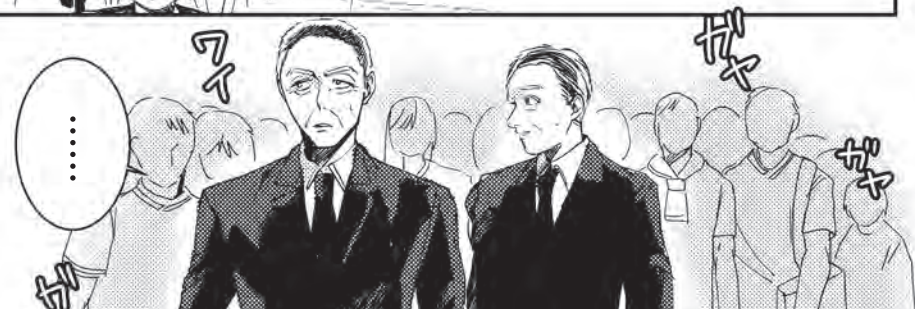
松本の人の
がんばりになるんだ

そうか…

忙しくなるな

事務所を
作らないとな

まだ
なかったんですか!!





そっだっ！

がんばれーっ！



応援してゐるぞ！



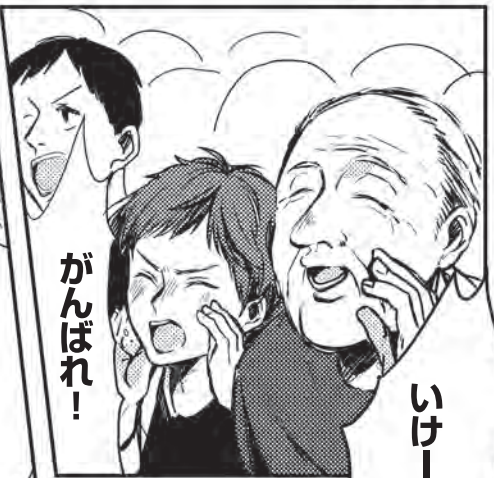
おい スクープだ！



早くカメラ！

ちよつと！

ばんくる 番狂わせ!?



がんばれ！

いけーっ！



この赤が 緑になれば…



さすがJ1の 浦和レッズ



松本が真っ赤に 染まっていますね



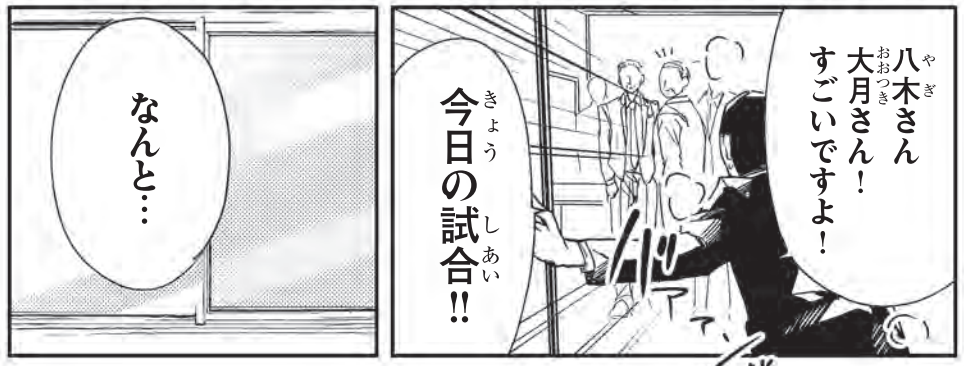
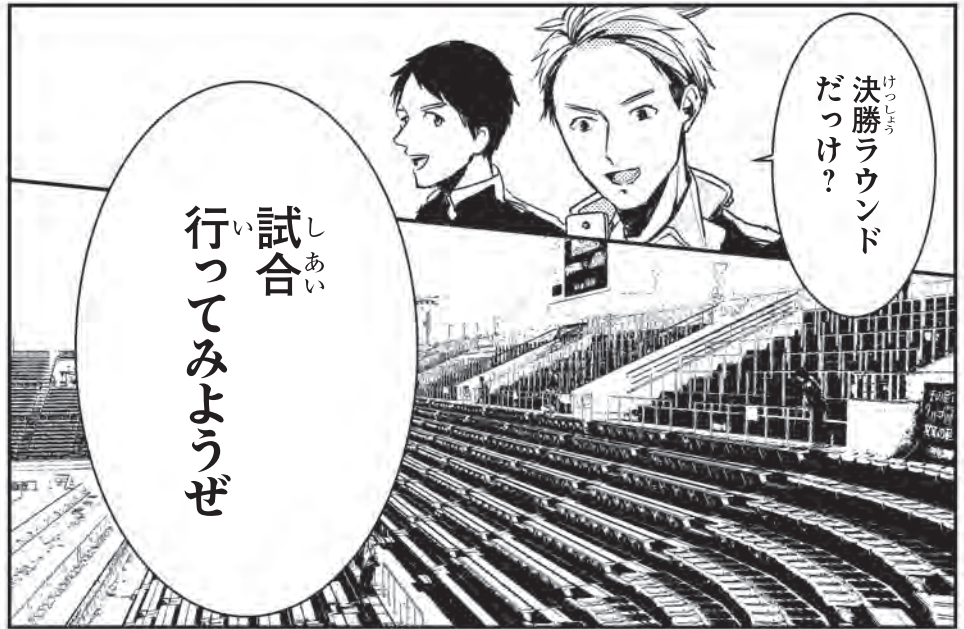
がんばれ…！

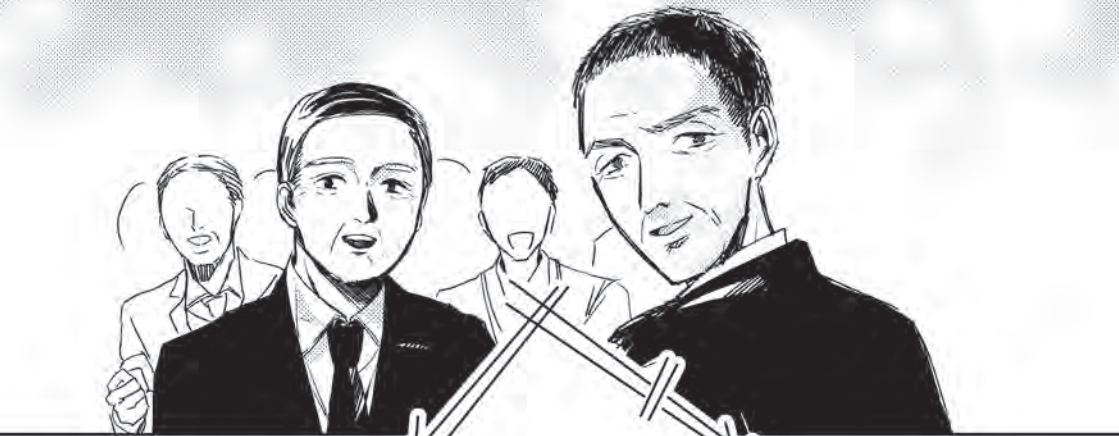


応援は 任せてくださいね！

定田さん 豊岡さん…

ボランティアも 盛り上げますよ！





まつもとやまが
松本山雅
 しょうかくけつてい
JFL昇格決定ー!!

2009年12月6日



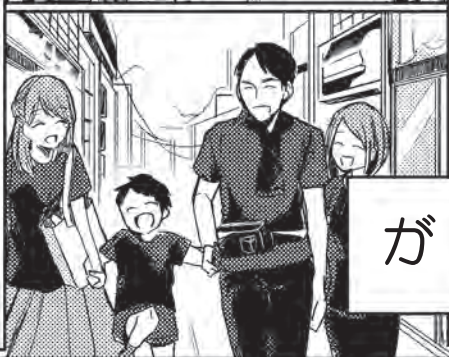
1万965人です





2010年ねん

さらに上を
めざすため
補強を決意



JFLに昇格した
その年——
18チーム中7位になる



そして——



今日は
お祝いだ…

よかった…

いろいろあったが…

松本
山雅です

明日からも
がんばろー!!

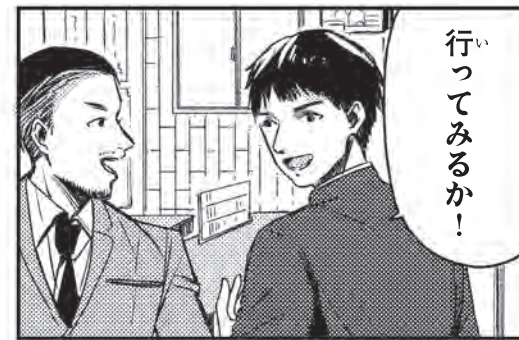
その矢先
2011年3月
東日本大震災が
発生

さらに序盤は
成績低迷

6月には
監督解任



おっ！
おい！





なかやまにしせんしゅ
中山雅史選手だ…

なかたひでとしせんしゅ
中田英寿選手に

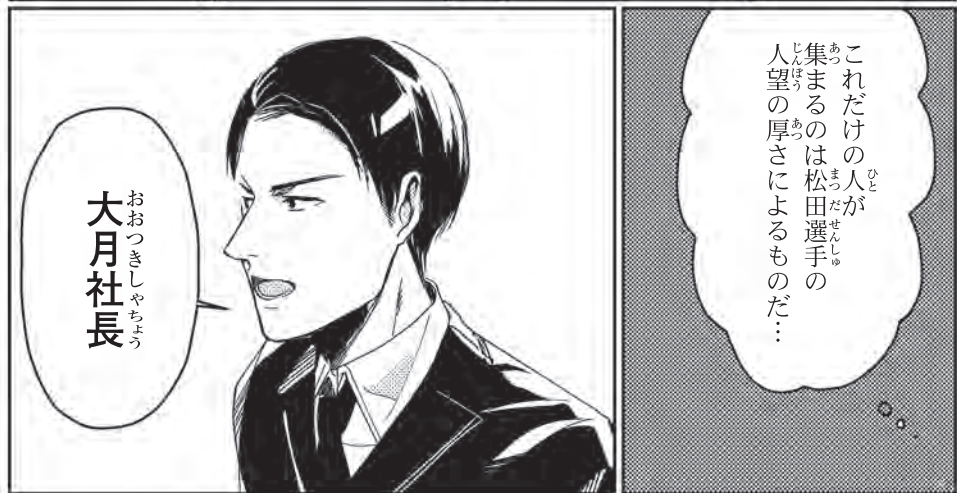
ああ…

ああれ…



たなかはゆませんしゅ
田中隼磨選手…

まつだせんしゅと
横浜F・マリノス時代に
ともにプレーしていた



おおつきしやちょう
大月社長

これだけの人が
集まるのは松田選手の
人望の厚さによるものだ…



だれ
誰かつ

なか
そんな中
8月2日の
れんしゅう
練習中に意識を失い

おい!

おい!!

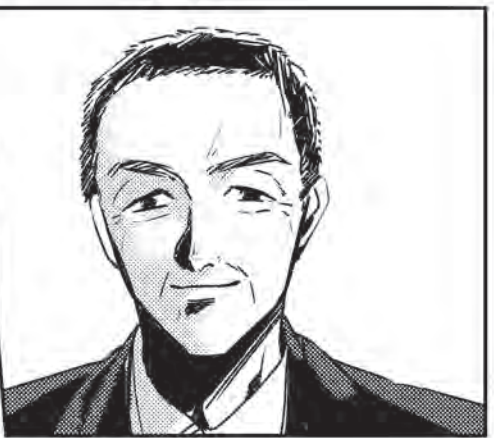
がつよつか
8月4日
まつだなおきせんしゅ
松田直樹選手
とつぜん
突然の死去
きゅうせいしんきんこうそく
(急性心筋梗塞)





ひとやくか
一役買ってくれた
まつだせんしゅ
松田選手の
いし
遺志を受け継ぎ

J1昇格を
めざして
がんばろう



いつかまつ
松さんの
いし
遺志を

おつ
継ぎたいと
おも
思っています



やまが
山雅のため

まつもと
松本のため



そうだ…

われわれ
我々も…



そして
2014年1月

田中隼磨選手が
加入

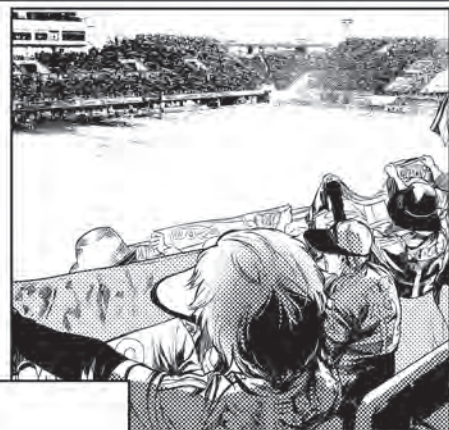


自分自身にとって
一番やりがいがある――

自分を一番評価して
くれていたのが
松本山雅FCでした



ハイッ!



松本山雅はJ2への
昇格を決めた

その年の
12月

今自分が求めているのは
条件やお金でも
J1の舞台であることでも
ありません

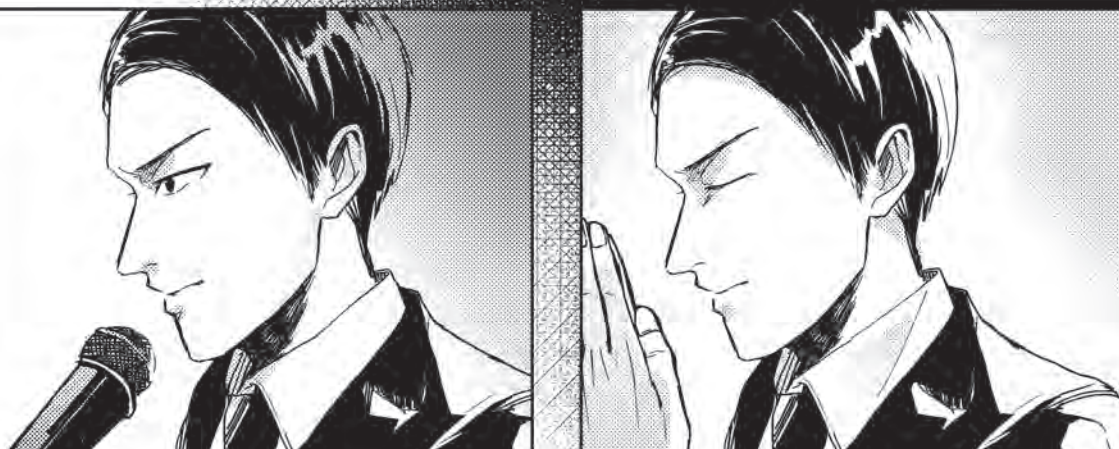
それ以上に
松本山雅FCというチームに
魅力を感じたし

今の自分にとって
やりがいのあるチームだと
思いました

その年

背番号は

3番をつけて
くれた方が
直樹も喜びます





まつもとし
松本市で行われた
J1昇格パレードには
5万人が集まった



11月
松本山雅FCは

J1への昇格を
決めた

2015年3月
アルウィン
開幕戦

サンフレッチェ
広島戦

うわー！

松本寒いわく

もっと寒く
なるんかな…

そうだな…

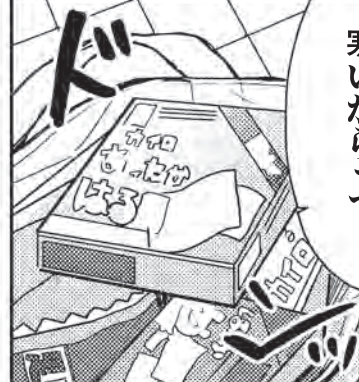
ねえ！

これ…

どっ

松本サポーターの
人が

松本は
寒いからって…



ええ!!

あ 広島
サポーターの
人？

ようこそ
松本へ！

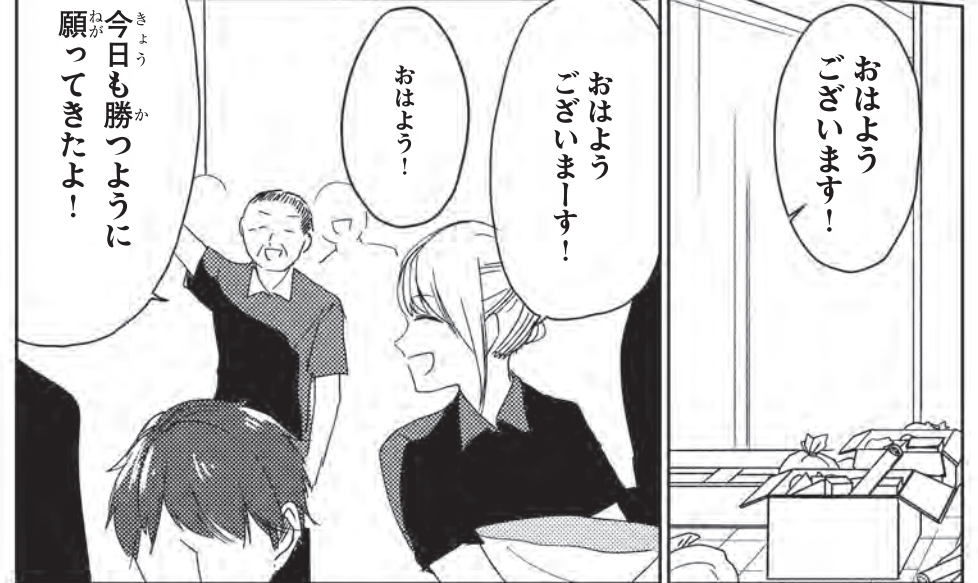
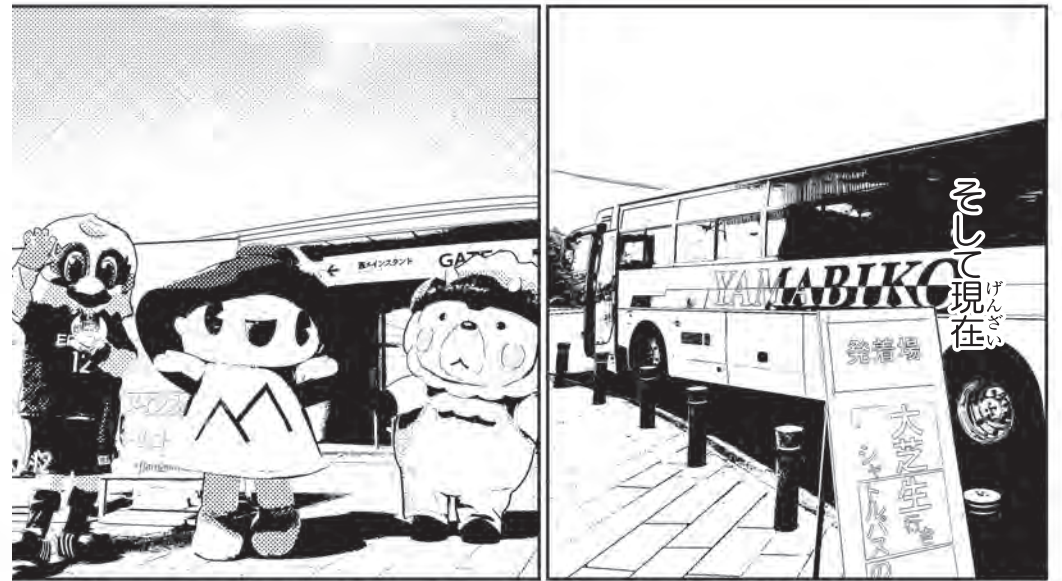
ニッコ

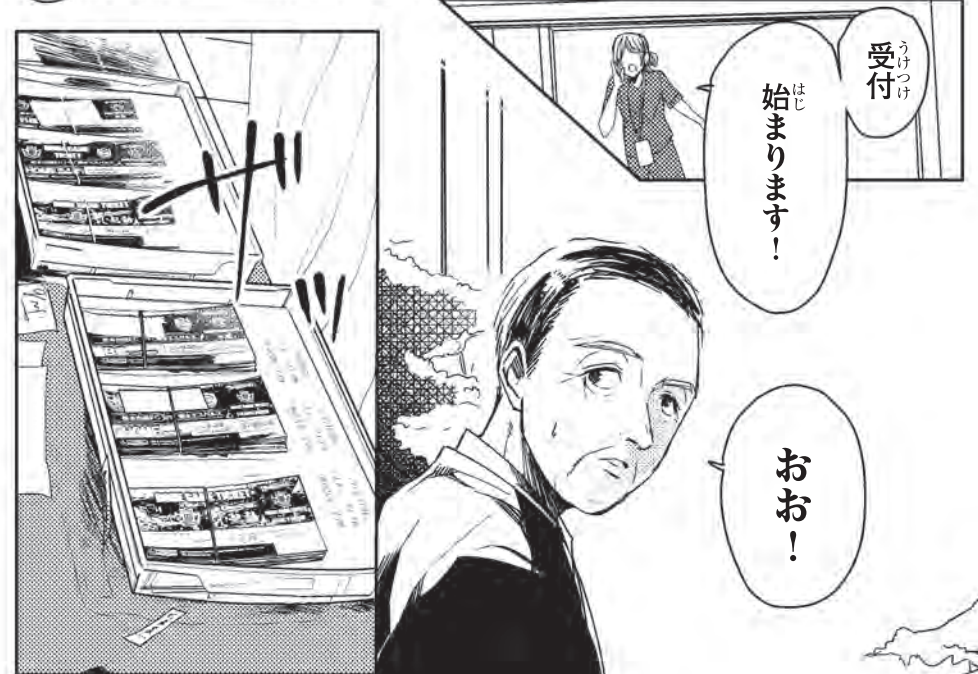
おたがい応援
がんばりましょう！

……

松本

あったかいね…







アルウィンを
満員にするという
夢はかなった



いくぞー!

オオーツ!!



※2015年の
50周年記念事業では

山雅トリニムビジョン
街中多機能複合型
新スタジアムの建設等の
将来構想が示された



お知らせ
します

本日の入場者は
1万7091人です

おおおおつ!!



ふたり
二人だった
サポーターが…

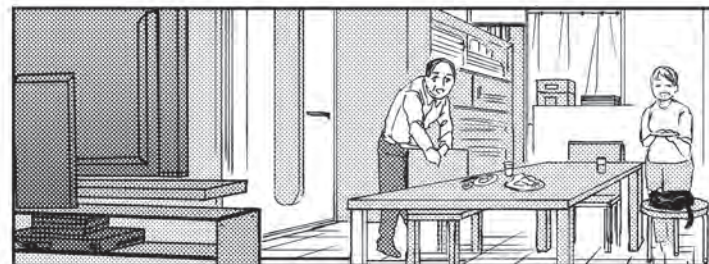
よおし
盛り上げるぞー!

おーっ!!

※松本山雅FCの前身「山雅」の発足は1965年。

松本山雅FCの歩み

もっと知ろう



松本山雅FCは
これからも
地域と一体となって
次代に向けて

新たな夢を
創造していく



※本編の写真など画像・データ素材は松本山雅FCより提供いただいております。

※掲載内容は、平成29年3月時点での情報を元に作成しています。

1 松本山雅FCのホームタウン：松本・大北地域

松本山雅FCは平成二十七年（二〇一五年）、長野県で初めてJ1に昇格したサッカークラブです。ホームタウンは中信の松本・大北地域の六市町村（松本市、塩尻市、山形村、安曇野市、大町市、池田町）です。

六市町村の人口は約四十五万人（うち松本市二十四万人）。平安時代には信濃国の国府が置かれ、室町時代は信濃国の守護（小



図1 ホームタウン6市町村の位置

願のJFL昇格を果たしました。また、天皇杯全日本サッカー選手権大会には、長野県代表として六度出場し、平成二十二年（二〇〇九年）には、天皇杯二回戦で名門・浦和レッズ（J1）をアルウィンに迎え、210で勝利する歴史的快挙を成し遂げました。

平成二十二年（二〇一〇年）二月六日に社団法人日本プロサッカーリーグからJリーグ準加盟が承認され、J2昇格を至上課題として臨んだ翌二十三年（二〇一一年）はJFL四位となり、同年一月にJリーグに加盟しました。平成二十四年（二〇一二年）に北京五輪日本代表を率いた反町康治監督を招へい。初のJ2リーグは一二位でシーズンを終えました（J2昇格一年目のチームとしては当時過去最高順位でした）。

そしてJ2リーグ三シーズン目の平成二六年（二〇一四年）一月一日、J1昇格条件の二位以内を確定させ、翌二十七年（二〇一五年）J1に昇格しました。

J1リーグ初挑戦の年、平成二十七年（二〇一五年）の結果は一六位で、翌二十八年（二〇一六年）は再びJ2へ降格。

J2リーグで戦った平成二八年（二〇一六年）のシーズンはクラブ史上最高の勝点八四をあげるも、結果は三位で、J1再昇格はなりませんでした。

この悔しさを胸に、平成二九年（二〇一七年）も山雅の挑戦は続きます。

2 松本山雅FCの歩み

松本山雅FCは、昭和四〇年（一九六五年）に長野県選抜の選手を中心に結成された歴史あるチームです。クラブ名は当時の選手が松本駅前にあった喫茶店「純喫茶山雅」へよく通っていたことに由来します。

平成一六年（二〇〇四年）にクラブ組織の確立を目指し、NPO法人アルウィンスポーツプロジェクトを運営母体により、将来はJリーグ入りを目指すクラブとして再出発しました。二〇〇七シーズンよりJFL昇格をかけた「全国地域サッカーリーグ決勝大会」に進み、二〇〇九シーズンにはホームスタジアム「アルウィン」で「全国地域サッカーリーグ決勝大会決

笠原氏）の本拠地として、江戸時代には松本藩の城下町として、明治大正・昭和時代（戦前）には養蚕・製糸業で、戦後（一九四五年以降）は電気・機械工業を中心に栄えました。最近ではソフトウエア産業が発展しています。

北アルプスの雄大な山容を一望できる山紫水明の地で、年間を通じて降水量は少なく、冬は寒いものの積雪量は少なく、夏は比較的過ごしやすい（七月八月の平均気温二五℃）気候です。北アルプス山麓で水に恵まれ、昼と夜の寒暖差が大きく、稲作には絶好の地で、日本有数の米どころであると同時に、りんごを始めとする果樹栽培も盛んです。

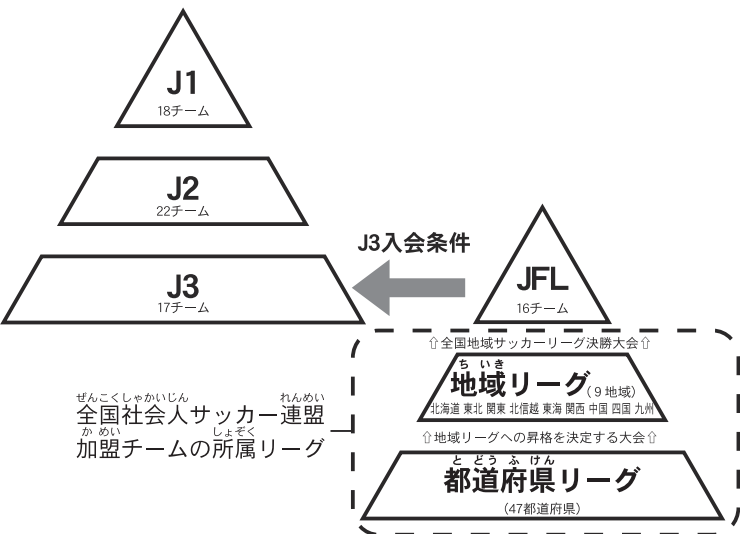


図2 Jリーグの概要：ピラミッド図

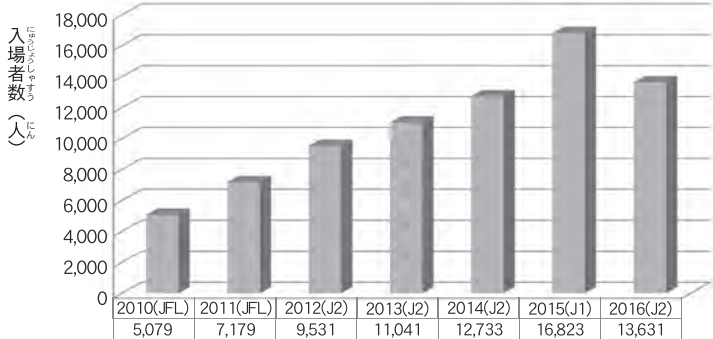
※JFL（日本フットボールリーグ）はプロ化を考慮していないアマチュアチームにとっては最高峰のリーグであると同時に、唯一の全国リーグである。また、Jリーグ加盟を目指すクラブにとっては、Jリーグ昇格への最後の関門である。

松本山雅FCの歩み

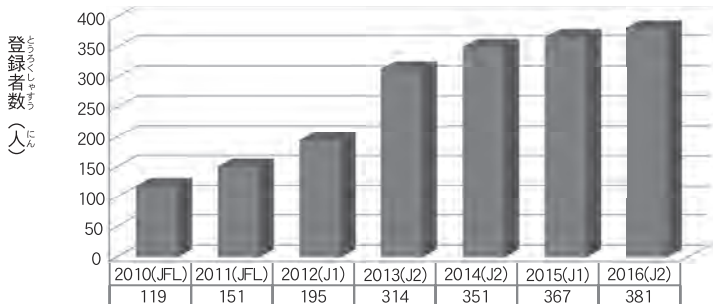
一九六五年	長野県選抜の選手を中心に「山雅」結成 (名前は松本駅前にあった喫茶店「純喫茶山雅」に由来)
一九七五年	北信越フットボールリーグ発足、同リーグに加盟
一九七八年	「純喫茶山雅」閉店
一九八五年	第一回北信越フットボールリーグ優勝
一九九七年	第二回長野県サッカー選手権大会優勝、天皇杯に初出場
二〇〇三年	育成組織「山雅SC育成部」発足
二〇〇四年	北信越フットボールリーグが二部制となり、同二部所属に
二〇〇五年	総合型地域スポーツクラブ・NPO法人アルウインスポーツプロジェクトを運営母体にJリーグ入りを目指す
二〇〇六年	名称を「山雅サッカークラブ」から「松本山雅フットボールクラブ」へ改称
二〇〇六年	北信越フットボールリーグ二部優勝(翌年一部へ昇格)に改称
二〇〇七年	北信越フットボールリーグ一部二位
二〇〇七年	第一回長野県サッカー選手権大会優勝
二〇〇八年	北信越フットボールリーグ一部優勝
二〇〇八年	第一三回長野県サッカー選手権大会優勝
二〇〇九年	第八回天皇杯四回戦進出
二〇〇九年	北信越フットボールリーグ一部四位
二〇〇九年	第四五回全国社会人サッカー選手権大会優勝
二〇〇九年	第三回全国地域サッカーリーグ決勝大会優勝
二〇一〇年二月	(翌年JFLへ昇格)
二〇一〇年二月	日本プロサッカーリーグよりJリーグ準加盟クラブとして認められる
七月	株式会社松本山雅を設立(翌年二月NPOよりクラブ運営を承継) NPO法人は「松本山雅スポーツクラブ」となる 第一二回JFL七位

仕事を引き受けており、そのチーム員(ボランティア登録者)数は二〇一六年で三八一人となっています。

平均入場者数の推移



ボランティア登録者数の推移



二〇一一年	第一三回JFL四位(二月Jリーグへ加盟)
二〇一二年	第九回天皇杯四回戦進出
二〇一二年	二〇一二Jリーグデビジョン2二位
二〇一三年	二〇一三Jリーグデビジョン2七位
二〇一三年	第九三回天皇杯三回戦進出
二〇一四年	二〇一四Jリーグデビジョン2二位
二〇一四年	第九四回天皇杯三回戦進出
二〇一五年	二〇一五Jリーグ一位
二〇一五年	第九五回天皇杯四回戦進出
二〇一六年	五〇周年記念祝賀会開催
二〇一六年	二〇一六J2リーグ 三位
二〇一七年二月	「喫茶山雅」を松本市大手に復活オープン

3 松本山雅FCで盛り上がる市民

松本山雅FCのホームスタジアム「アルウィン」の収容人員は約二万人。山雅のシーズンパスを持っている方が九千人ほど。こうした地域の根強いファン層に支えられ、アルウィンの平均入場者数は二〇一五年(J1)で一六八二三人、二〇一六年(J2)で一三六三一人となっています。これは、松本という長野県の一地方を本拠とするチームとしては、極めて多いと言えます。

また、松本山雅FCには試合運営に携わってくれる「TEAM VAMOS」というボランティア団体がいます。入場整理、チケットもぎり、グッズ販売等のピッチ外の様々な

4 松本山雅FCのホームタウン活動

松本山雅FCはホームタウン六市町村(松本市、塩尻市、山形村、安曇野市、大町市、池田町)を中心に長野県の地域社会の一員としてスポーツを通して様々な活動を展開しています。松本山雅FCの活動を通じて、地域の人々に夢と感動を与えたい。多くの人々に笑顔の輪を広げたい。男女問わず、子どもからお年寄りまで幅広い方から愛されるクラブになりたい。松本山雅FCは「Smileyama」を活動テーマに「カルチャー」「ライフ」「コミュニティ」を三本柱とする、ホームタウン活動を展開しています。



①山雅田(田植え)



②健康増進プログラム



③園児への巡回指導

カルチャー	ライフ	コミュニティ
小中学校 幼稚園 保育園 山雅田・畑 自給自足 等	健康増進 養護学校 盲学校 ろう学校 病院 老人ホーム 等	緑化計画 お祭り・行事 商店街 後援会支部 スポンサー企業 等

図3 ホームタウン活動の3本柱

5

松本山雅FCユースアカデミー

松本山雅FCは平成一五年（二〇〇三年）五月に「山雅SC育成部」を発足させました。発足当初は四五名でしたが、現在は約七五〇名になっています。

松本山雅FCユースアカデミーが目指しているのは、プロサッカー選手の育成と、将来に渡ってサッカーに携われる人々を多く輩出することですが、まずは「サッカーの楽しさを知



図4 松本山雅FCユースアカデミーの構成図

- [U-18セレクション]**
高校1年生進級時、セレクションを実施
- [U-13セレクション]**
中学1年生進級時、セレクションを実施
- [U-10セレクション]**
4年生進級時、セレクションを実施

- 松本校
- 諏訪校
- 安曇野校
- 南信州校
- 上田校
- 塩尻校

6

松本山雅ドリムビジョン

平成二七年（二〇一五年）一〇月四日、松本山雅FC設立五〇周年記念祝賀会が開催されました。OB選手、国会議員、地元各市町村長、Jリーグチエアマン、スポンサー企業等が集まる中で、松本山雅FCは「松本山雅ドリムビジョン」を発表しました。

「人づくり」「まちづくり」「未来づくり」の3つのビジョンを掲げ、今後もサッカーで地域に貢献することを目指すことを

松本山雅ドリムビジョン

- 1. 「人づくり」に貢献する 育成組織ビジョン**
「環境整備」「普及活動の拡大」「指導者の養成と充実」を積極的に推進し、「地域貢献」「サッカーファミリーの拡大」「プロサッカー選手への輩出」を目指します。
- 2. 「まちづくり」に貢献する ホームタウンビジョン**
徹底した「地域密着のホームタウン活動」と環境づくりを含めた「スポーツの普及活動」を推進し、地域の方々、自治体、企業等と手を取りあわせ、他の地域にはない活力にあふれた「山雅スタイル」のまちづくりを目指すため、ホームタウン連絡協議会を継続的に開催致します。
- 3. 「未来づくり」に貢献する スタジアムビジョン**
より安全で快適なスタジアムに向けて、「アルウィン」の改修を長視野に豊潤してまいります。一方、活気あるまち「松本」の創出に向けて、街中多機能複合型スタジアム「松州ドリムパーク」（仮称）建設の実現を目指すため、ホームタウン行政と共に考える新スタジアム検討会議を設置致します。

MATSUMOTO Yamaga F.C.

松本山雅ドリムビジョン



松本山雅FCユースアカデミーの活動の様子

「サッカークラブ」は「基本的な技術の習得」を大切にしています。大好きになってもらい、サッカーを通じて心身ともに健康な人間に成長してもらいたいと考えています。

松本山雅FCユースアカデミーは、スクール（KIDS）小学生（4年生〜高校生）とクラブ（小学生）と組織されています。多くの子どもたちが将来のプロサッカー選手を目指して日々活動をしています。

Jリーグでの選手経験・指導経験のある有資格者が、複数体制で「サッカーの楽しさ」「試合で発揮する技術」を伝えるとともに、子どもたちに「勝負へのこだわり」「自分たちで考える習慣」のための環境を提供するよう努めています。

てもらうこと」と「基本的な技術の習得」を大切にしています。「サッカークラブ」は「基本的な技術の習得」を増やし、サッカーを大好きになってもらい、サッカーを通じて心身ともに健康な人間に成長してもらいたいと考えています。

松本山雅FCユースアカデミーは、スクール（KIDS）小学生（4年生〜高校生）とクラブ（小学生）と組織されています。多くの子どもたちが将来のプロサッカー選手を目指して日々活動をしています。

Jリーグでの選手経験・指導経験のある有資格者が、複数体制で「サッカーの楽しさ」「試合で発揮する技術」を伝えるとともに、子どもたちに「勝負へのこだわり」「自分たちで考える習慣」のための環境を提供するよう努めています。

1 ラグビー合宿の聖地へ 北のスポーツ基地網走

北海道網走市

ソウル五輪の事前合宿をきっかけに、ラグビーを中心にスポーツ合宿で地域活性化することを決めた網走市。合宿の受入れ要請やグラウンド整備に職員は奔走する。今では合宿の聖地となり、グラウンドは“日本一の芝”と言われるまでになったその理由とは…

2 日本初のバレーボール専用体育館・オガールベース スポーツを通じて次世代のリーダーを育てる

岩手県紫波町

公民連携で駅前の遊休地が生まれ変わった。マルシェ、図書館、医院、学習塾、スポーツ施設などが集積。人口3万人の町に今、年間90万人が訪れる。「バレーボール専用体育館」を建てた狙いと、そこに込められた想いとは…

3 バスケットで秋田を元気に ゼロからの挑戦

秋田県

大学進学で秋田に来た水野は県民のネガティブ思考に愕然（がくぜん）とする。そんな秋田を“スポーツで元気に”とプロバスケットチームの設立に向けて水野は走り始める。否定的な意見もある中、「動けば変わる！」と仲間と活動を続ける水野。果たして秋田の未来は…

4 世界が注目するアウトドア天国・みなかみ

群馬県みなかみ町

バブル崩壊で温泉客・スキー客が減少。観光の町・みなかみの経済は活気を失う。そんな中、利根川源流の自然環境の価値に一人のNZ人が気付く。「ここは世界に通じるアウトドア天国になる!」。彼の狙いどおり外国人客は来るのか…

5 市民が主役の交流拠点・アオーレ長岡

新潟県長岡市

アリーナを含む公民一体型スペース。長岡市の活性化のため誕生した新交流拠点「アオーレ長岡」。スポーツやコンサート、市民発のイベントが多数行われ、運営を担うながおか未来創造ネットワークは「市民のやりたいこと」の実現のため奔走していた。そんな中、アリーナが新潟アルビレックスBBの本拠地に決まり…

6 サッカーで地域を盛り上げる 松本山雅FCの歩み

長野県松本市

平均13000人を超えるJ2では驚異的な入場者数を誇る松本山雅FC。古いも若きもスタジアムに集い、スタンドが緑に染まる。“サッカー不毛の地”長野県の一地方都市で、なぜこのような奇跡が起こったのか。そこには男たちの熱いドラマがあった。

7 マリンスポーツでまちおこし 自然を活かしたスポーツ集客

三重県熊野市

新たな観光誘客のため、熊野マリンスポーツ推進委員会が趣やかな新鹿湾や熊野灘の絶景を活かし、SUPやシーカヤックを楽しめるまちづくりに挑戦! 熱意と地域愛を武器に、各所への協力要請、天候との闘いを経て、ついにビーチ・マリンスポーツフェスティバルが開催となるが…

8 「自立と連携」スポーツを核に地域に雇用を生む 出雲スポーツ振興21

島根県出雲市

スポーツを振興し、地域スポーツを支える組織をめざして2000年より活動開始。でもスポーツだけではなく、大事なのは「地域づくり」!。「自立と連携」をキーワードに、地域を元気にする事業を幅広く展開。スポーツを核に20人もの正職員を雇用するNPOに。

9 瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会 瀬戸内しまなみ海道をサイクリストの聖地へ

愛媛県

「しまなみ海道で国際サイクリング大会をやる!」「高速道路を通行止めにして…」前例のないイベント開催を命じられた県庁職員の奮闘が始まる。国内外から多くの観光客・サイクリストが訪れる契機となったサイクリング大会の経緯を描く。

10 Japan Open 飯塚国際車いすテニス大会 アジア最高峰の国際車いすテニス大会の始まり

福岡県飯塚市

車いす使用者がスポーツを行うことに、まだまだ理解が得られなかった1980年代。そんな風潮に敢然と立ち向かった男たちがいた。彼らが社会復帰のリハビリのために採り入れた車いすテニスは、やがて車いすテニス世界6大会の一つ、Japan Openへと発展していく。

11 スポーツコミッションで合宿誘致

佐賀県

「スポーツコミッションを立ち上げる!」。知事から新たな指令が下った。フィルムコミッションからの異動を命じられた県庁職員。知名度の低い佐賀にスポーツ合宿を誘致する…。新たなミッションに、彼は応えることができるのか。

12 大分国際車いすマラソン大会 世界最高峰の車いすマラソン大会

大分県

「別大マラソンに参加したい」。車いす使用者の訴えは聞き入れられなかった。ならば…。「世界初の車いす単独マラソン大会」の実現を目指して一人の医師が立ち上がった。彼の熱い思いはやがて世界最高峰の車いすマラソン大会へとつながっていく。



多機能複合型新スタジアム

7 これからの社会におけるスポーツの位置付け

明らかにしました。中でも多機能複合型スタジアム「信州ドリムパーク（仮称）」構想は、三万人収容のスタジアムに様々な機能を付加した新スタジアムを街中に建設しようというもので、スポーツで地域活性化を目指す松本の核となる施設で、関係機関と検討を進めていくこととしています。

松本山雅FCは、サッカーを「生涯スポーツ」として考え、親子で参加できる環境、お年寄りが参加できる環境を整え、健康の観点も視野に、誰もが気軽にスポーツを行える環境を目指し、生涯スポーツの拠点となる活動を展開しています。その一つが総合型スポーツクラブの設立です。これからの社会におけるスポーツの位置付けは、非常に重要です。人とのコミュニケーションを図る手段として、老若男女が集う場として、スポーツクラブは最も素晴らしい方法の一つです。このため、松本山雅FCは地域に密着した総合型スポーツクラブを設立しています。

また、松本山雅FCはアルウインをホームスタジアムとするプロサッカークラブとして、地域の人人々に「夢」と「希望」と「感動」、さらに「活力」と「勇気」を与えるべく、「ひと」「まち」「未来」に貢献する活動を展開していくこととしています。

ほんさつし せいさくきょうりよく 本冊子の制作協力にあたって

日本生命は、「スポーツの力で地域を元気にしたい！」という
スポーツ庁の思いに共感し、この『スポーツによる地域活性化ま
んが事例集』の制作に協力しました。

毎日の部活を頑張るあなたも、同級生の活躍を願うあなたも、
地元のクラブチームを支えるサポーターやスタッフも、みんな
知っているはず。

スポーツをする人、応援する人、支える人の思いが繋がって、
みんなが心を躍らせる瞬間が湧き起こることを。

このまんがを読まれた方々が、スポーツの力をかりて地域を支
えようと頑張る人たちの思いに共感し、あなたの、そして地域の
未来を切り拓いていくきっかけとなれば幸いです。

日本生命は、生命保険会社で唯一の「東京2020 オリンピッ
ク・パラリンピックゴールドパートナー（生命保険）」として、
『Play,Support. ～さあ、支えることを始めよう。～』をスロー
ガンにスポーツを頑張るすべての人と、それを支えるすべての人
を応援しています。



TOKYO 2020
OLYMPIC



NISSAY



TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES

東京2020 ゴールドパートナー(生命保険)



生 28-H-3897, 業務部

●作画

志賀北登

●作画指導

大石准也

日本工学院八王子専門学校 クリエイターズカレッジ
マンガ・アニメーション科

〒 192-0983 八王子市片倉町 1404-1

TEL.042-637-3111

<http://www.neec.ac.jp/hachioji/>

●取材協力

大月弘士、神田文之、加藤善之、小澤修一、丸山浩平
(株式会社松本山雅)

●制作協力

スズキ株式会社 日本生命保険相互会社



●編集協力

大日本印刷株式会社 株式会社ダーコシ

●表紙デザイン

hive

まんが スポーツで地域活性化 vol.6

サッカーで地域を盛り上げる ~松本山雅 FC の歩み~ (長野県松本市)

企画・監修



参事官 (地域振興担当) 付

〒 100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2

TEL. 03-5253-4111 (代表)

<http://www.mext.go.jp/sports/>

寄贈元 スズキ株式会社 日本生命保険相互会社
印刷 大日本印刷株式会社

平均13000人を超える、J2の中でも
驚異的な入場者数を誇る松本山雅FC。
老いも若きもスタジアムに集い、スタンドが緑に染まる。
‘サッカー不毛の地’長野県の一地方都市で
何故このような奇跡が起こったのか。
そこには男たちの熱いドラマがあった。